

東北学院校歌

E.H.ゾーグ 作詞・作曲
青木 義夫 訳詞

1. 若人われらの 理想の国は
青葉の都よ ああ東北学院
※(くりかえし)
世の光 わがほこり
いざほめよや 友よ
もろごえ あわせて
われらの学院
2. 大路ひとすじに たどり行けば
ちえの泉わく ああ東北学院
3. いくよ培いし 大和心
神の愛に咲く ああ東北学院
4. 命をささげし 真(まこと)の人
うたわるるいずこ ああ東北学院
5. 教えのみ母よ 汝(な)がこころは
地のきわみまでも ああ東北学院

東北学院教職員の行動宣言

私たち教職員は、東北学院の建学の精神（キリスト教による人格教育）を象徴するスクールモットー「LIFE LIGHT LOVE」のもと、文化の進展と福祉に貢献する人材の育成に寄与するため、常に以下のことを意識し、行動します。

1. 個を重んじ、自他の成長を追求します。
2. 未来を見据え、新しさと困難さに挑戦します。
3. 互いの適性を認め合い、自ら進んで歩み寄ります。

(2023年3月8日常務理事会)

私の行動宣言

【短期的な目標】

私は、

_____ します。

【長期的な目標】

私は、

_____ します。

氏名： _____

MY CREDO



学校法人 東北学院

建学の精神

東北学院の三校祖、押川方義、W・E・ホーイ、D・B・シュネーダーは、東北学院の建学の精神を、宗教改革の「福音主義キリスト教」の信仰に基づく「個人の尊厳の重視と人格の完成」の教育にあるとした。

その教育は、聖書の示す神に対する畏敬の念とイエス・キリストにならう隣人への愛の精神を培い、文化の進展と福祉に貢献する人材の育成を目指すものである。

1996年5月28日 東北学院理事会決定
2010年3月4日 東北学院理事会一部修正

スクールモットー

LIFE LIGHT LOVE

神によって与えられた福音に基づき、人々の命のために仕え、人々に光を与えるために働き、人々を自分のように愛する。

LIFE(いのち):有限な生命体の命と、神が自らの似姿として創造された個人の尊厳を互いに大切にすること

LIGHT(ひかり):学問や科学の成果によって新しい時代を切り開くこと

LOVE(あい):隣人愛をもって地域や世界に仕えること

2021年3月4日 東北学院理事会決定

東北学院の歴史と沿革

東北学院の歩みは、1886年の私塾「仙台神学校」の開設にさかのぼる。1880年代当時、押川方義は仙台を拠点にキリスト教の伝道を行っていた。やがて押川はアメリカから来日した宣教師W・E・ホーイと出会い、二人は「仙台神学校」を設立する。翌年には、宣教師D・B・シュネーダーが加わり、彼らは、建学の精神をキリスト教の信仰に基づく「個人の尊重と人格の完成」の教育とし、文化の進展と福祉に貢献する人材の育成をめざすものとした。



初代院長
押川 方義
(1850-1928)



初代副院長
W.E.ホーイ
(1858-1927)



第二代院長
D.B.シュネーダー
(1857-1938)

東北学院教育の基本方針

東北学院は創立以来、本法人に所属する各教育機関において一般の教育・研究活動と共に福音主義キリスト教に基づく宗教教育を一貫して行ってきた。

今後ともそれぞれの教育機関は、正規の学校行事としての礼拝と正課必修としてのキリスト教教育を不変のこととして実施していくものとする。

2006年7月21日 東北学院理事会決定

学校法人東北学院の経営理念

学校法人東北学院は、建学の精神の堅持を根本理念とし、次の三つの基本方針により教育事業の経営にあたる。

1. 教育事業を安定的に持続させる経営
2. 社会的に適切と評価される経営
3. 社会に対して説明責任を果たす経営

2014年5月29日 東北学院理事会決定